

にのみや学園

二宮町立二宮中学校

学校だより No.7



汐鳴り



令和6年度11月号

◎それぞれの進路へ向けて◎

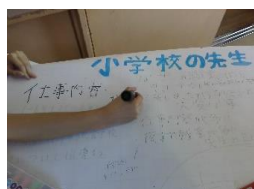
11月6日(水)～8日(金)の3日間、3年生は一足早く2学期末テストを終えました。この結果と1学期からの取り組みに対してつけられた2学期の成績をもとに進路先を最終決定し、受験(検)に臨みます。自分を信じて最後まであきらめず、最善を尽くせるよう願っています。寒さも日に日に増す中、体調を崩しませんように。

2年生は11月7日(木)～8日(金)に職場体験学習を実施しました。コロナ禍もあり5年ぶりに復活。職業調べや地域の方による職業講演会を経て、今回は地域の農業、林業、飲食店、美容院、銀行、幼稚園、保育園、郵便局、町役場などおよそ40か所の職場にお世話になりました。中には二宮中学校で教師体験をした人も。数学や社会科の指導案をつくり、仲間の前で授業実践にも挑戦しました。何年後には教育実習生として再会できるかもしれません。2年生は皆、事前学習として自分自身を振り返りながら履歴書を書いたり、教員との面接を受けたり、また事後学習として再び緊張しながら一筆一筆心を込めて体験先の方々へお礼状を作成したりと当日も含めてたくさんのことを学べたことでしょう。



(写真は川勾神社付近での林業体験の様子) ある事業所からは「将来どんな知識や経験が生きるかどうか分からないので、今は様々なことを経験してほしい。」という中学生へのエールもいただきました。

また10月に職業インタビューについての個人発表を終えた1年生は、11月8日(金)日本生命保険相互会社による出前授業「わたしのライフデザイン～みらいとつながる～」を受けました。大切にしたいことの実現に向けて何をするか、自分の今後の人生設計について具体的に考える時間を持ちました。そして現在は1学期から



「職業」を通して学んできたことを振り返り、1月の発表会へ向けて、自分の興味のある職業についてまとめています。

◎古澤教諭、再びケニアから登場◎

昨年7月よりJICA青年海外協力隊員としてケニア共和国に派遣されている本校の古澤教諭が、今年の2月に引き続き、11月13日(水)に再び1年生社会科の授業にオンラインで登場しました。古澤教諭は、年中～中学2年生が600名ほど在籍している学校で数学を教えています。そして1年を経た現在は九九を定着させるために「九九の歌」の普及に力を入れており、勤務校だけではなくケニア全体にも広めたいと意気込んでいます。

現在、世界の様々な地域について学んでいる本校の1年生は、古澤教諭からケニアの自然、学校事情、公衆衛生、食べ物、日本との関係等についての話を聞き、質問しきれなかったことは授業後にメールを通して伝え、後日、回答を受け取りました。「ケニアでの楽しみは?」という問いに対する「子どもたちの笑顔を見ること」という回答が心に残りました。古澤教諭は、2年間の任務を終えて、来年(令和7年)の秋に二宮町へ戻ってきます。

◎第3回学校運営協議会開催◎

11月18日(月)第3回学校運営協議会を開催しました。学校・各学年の近況報告、学校研究、学校評価等について協議しました。3部会の活動状況を報告します。

《学習支援部会》(参加者の延べ数)

・2学期3年生期末テスト前1週間の学習支援

3年生(65名)地域ボランティア(11名)

・2学期1,2年生期末テスト前2週間の学習支援

1年生(41名)2年生(113名)3年生(2名)

地域ボランティア(19名) ※(11/25現在の数、26日まで開催予定)

《学校環境整備部会》今後、次の企画に協力することとなる。

・2月25日(火)3年生防災教室(PTA主催)

・3月5日(水)3年生地域清掃(学年主催)

《地域活動部会》

・10月27日(日)二宮町スポーツフェスティバル同時開催の中学生マルシェに参加。(1年生4名、2年生7名)

・地域による授業支援:11月は2年生の剣道を支援していただきました。※今後は理科の実験補助、書道や琴を予定。